

福井県原発県政の転換を求める署名

福井県知事 西川一誠様

福島第一原子力発電所の事故は、原発の危険性を国民の前に事実をもって明らかにしました。

現在の原発の技術は、本質的に未完成できわめて危険なものです。原発は莫大な放射線物心をかかえています、それをどんな字体がおきても閉じ込めておく完全な技術は存在しません。そして、ひとたび大量の放射性物質が放出されれば、被害は深刻かつ広範囲で、将来にわたっても影響を及ぼします。

そうした原発を活断層の巣である若狭湾周辺に集中させることは危険きわまりないことです。美浜原発や敦賀原発は直下に、大飯・高浜原発は周辺数キロに、「もんじゅ」は20ゼロメートルのところ活断層があります。敦賀原発3号機4号機の設置許可予定地の真下にも活断層があります。

今回の福島原発の「悲劇」をうけて、わたしたちは福井県の原発推進県政を改めるよう強く求めます。

<要請項目>

- 一、日本政府に原発からの撤退を決断し、原発をゼロにする期限を決めたプログラムをつくるように求めること。あわせて、新エネルギー・自然エネルギー産業をおこし、雇用確保などに努めることを求めること。
- 一、福井県民と周辺地域の住民をさらに危険にさらす、敦賀原発の増設、「もんじゅ」の運転再開、プルサーマル、老朽化原発の運転延長については計画の中止を求めること。
- 一、原子力防災計画の範囲を福井県全域として、県民の安全を最優先にした計画をつくること。

氏 名	住 所

原発問題住民運動福井県連絡会

910-0026 福井市光陽3-4-18 民医連ビル内

TEL 0776-27-6648 FAX 0776-25-6793